

【最新】2021年決算の事業報告書から読む 「コロナ禍以降の医療法人の決算状況」

本調査における前年度と比較した2021年決算の状況

- ・減収の医療法人が増加（前年度52% → 2021年決算69%）
- ・赤字の医療法人が増加（前年度41% → 2021年決算54%）

～医療法人の2021年決算の傾向～

ネオステージが収集した医療法人事業報告書から、新型コロナ禍以降の決算状況を調べてみました。新型コロナ禍の影響による経営悪化の話題が見受けられるなかで、実際に医療法人から提出された事業報告書・財務諸表を確認していくと、前年度よりも減収した医療法人が多く、赤字決算の医療法人も増加という傾向がみられます。

現時点で、弊社にて収集できた2021年決算の事業報告書は、まだ約700件程度ですが、下記の3県に限定して538件の医療法人の事業報告書を調査した結果、このような傾向がみられました。

① 前年度よりも減収の医療法人

	対象法人数	2020年決算 減収		2021年決算 減収
北海道	219件	52%(114件)	⇒	65%(143件)
栃木県	211件	55%(117件)	⇒	75%(158件)
大阪府	108件	44%(48件)	⇒	67%(72件)

② 赤字決算の医療法人

	対象法人数	2020年決算 赤字		2021年決算 赤字
北海道	219件	40%(88件)	⇒	54%(118件)
栃木県	211件	42%(88件)	⇒	55%(117件)
大阪府	108件	40%(43件)	⇒	50%(54件)

<今回の調査対象>

- ・弊社が2021年10月末時点で取得した2021年決算の事業報告書。
- ・都道府県によって取得状況にバラつきがございますため、100件以上を取得できている以下の地域を対象としました。北海道/栃木県/大阪府
- ・さらに2019年決算/2020年決算/2021年決算の3期分が揃っている医療法人の事業報告書を対象。

ネオステージでは、医療法人の事業報告書を収集およびデータ化して、下記2つの方法でデータを販売提供しております。

<全国の都道府県から年間約50,000件の事業報告書を収集・データ入力、2つの方法で提供>

- ① EXCEL形式もしくはCSV形式で収録データを一括提供（年単位）
- ② オンラインデータベース「MediCo Search」を提供（随時更新、直近5期分を収録）

前頁では、上記①のEXCELデータをもとに、医療法人別の損益計算書を集計して、県ごとの傾向を調査しました。各法人の収益状況および全体的な傾向も確認することができます。

個別の収益状況については、上記②のデータベースでも調査ができます。下記の画像は、栃木県の医療法人の事例です。県内に180床の病院を1カ所経営している医療法人で、2020年決算では増収だったものの2021年決算では減収、同時に赤字が続いていることが確認できます。

～ 医療法人ごとの財務状況の推移（オンラインデータベース MediCo Searchより） ～



<http://www.neostage.co.jp/medico>

お問い合わせ先：株式会社ネオステージ 営業企画部 03-6206-0151 sales@neostage.co.jp